

真理子先生の

女性の 3 カタ

乳がん ①



院長
伊藤 真理子
プロフィール

●(いとう まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

乳房の自己触診については以前にご紹介しました。自己触診で乳房にシコリを感じたら、速やかに病院で診断を受けましょう。

自己触診のススメ

自己触診でのシコリは石のように硬かったり、形がゴツゴツと不整形だったり、押しても動きが悪いといった場合が要注意。病院ではX線装置を用いたマンモグラフィー検査や超音波検査(エコー)で症状を診断します。

乳がんです。乳がんは他のがんと同様、最初は遺伝子に何らかの傷がつくことで発生します。

女性の罹患率は1位!

乳がんは罹患する女性では現在、胃がんや子宮がんを抜いて第1位。20人に1人が一生のうちには1度は乳がんになると言われています。年齢的には30歳代から増え始め、50歳代前半がピークとなっています。

かかりやすい人は?

乳がんは罹患しやすい人の傾向として①家族に

乳がんの人がいる②女性ホルモンが多い③肥満——などが挙げられます。女性ホルモンにさらされる期間が長い初経の早い方や、初産が30歳以上、出産経験がない方も危険性が高まります。

シコリがない場合も

自己触診に話を戻しますと、シコリがない乳がんもあります。乳がんが乳房の皮膚の近くに達すると、えくぼのようになくぼみができたり(えくぼ現象)、乳房表面の皮膚が腫れてオレンジの皮のようになり、痛みや熱感を伴ったりする(炎症性乳がん)場合

もあります。

後回しにしないで

最初のがん細胞ができてから症状が出るまでには時間があります。自己触診や定期検診で早期発見したいものです。「検診は怖い」「面倒」といった理由で後回しにしないように。

平成26年度山形市 乳がん検診無料クーポン発行対象者

41歳(S48.4.2~S49.4.1)	52歳(S37.4.2~S38.4.1)
46歳(S43.4.2~S44.4.1)	54歳(S35.4.2~S36.4.1)
48歳(S41.4.2~S42.4.1)	56歳(S33.4.2~S34.4.1)
50歳(S39.4.2~S40.4.1)	58歳(S31.4.2~S32.4.1)

●その他、40歳以上の偶数年の方は
40歳代 2,400円 50~64歳 1,700円 65歳以上 無料